

【令和5年度生ごみ処理機器モニターレポート Vol.30】

生ごみ処理機器を使用したモニターの声伝えていきます。



こちらの方は、4人家族で堆肥化目的のモニターです。

ごみの減量化や食品ロス削減のための取り組みについて質問したところ、野菜を無駄なく使うようにしているとのことでした。

年末年始の使用状況については、ごみの収集までの間隔が空くことから、生ごみを保管することにより、臭いが発生することとなるが、処理機を使用することによりそれを防ぐことができたため、効果的と感じたそうです。

また、正月は普段より生ごみの量が多くなったが、処理機にかけることによって、可燃ごみの袋が10リットルから6リットルに減量できたそうです。

【令和5年度生ごみ処理機器モニター事業について】

令和4年度に続き、令和5年度も釧路市では生ごみ処理機器の新たなモニターを募集し、使用した感想を発信していくことで生ごみの減容・減量化への意識を醸成していく取り組みを行っています。

皆さんも、モニターの声参考に生ごみの減容・減量化に取り組んでみませんか？

※掲載されている内容は、あくまでも生ごみ処理機器を使用した感想であり、機器の性能評価ではありません。

【問合せ先】

釧路市市民環境部環境事業課

TEL 0154-31-4551 FAX 0154-24-4145

ka-haikibutu@city.kushiro.lg.jp